

## 高齢者福祉施設「デイサービス楽らく」について

埼玉県へのそと言われる、東松山市唐子（からこ）地区に2007年に開所した「デイサービス楽らく」は、「らくにたのしく その人らしく」をモットーに、年齢を重ねることで生じる病気や障害等により介護や手助けが必要になっても、住み慣れた地域での暮らしを豊かにし続ける場として、専門性のあるスタッフが“寄り添うケア”を大切にサービスを提供しています。



行為としての介助を提供するだけでなく、アートを通じた“よりクリエイティブなケアの実践”として、2017年に文化プログラム「くらしの楽校」を立ち上げ、介護士・俳優の菅原直樹氏の招聘WSや彩の国さいたま芸術劇場との共催によるダンスWSなどをこれまでに展開してきました。

こうした活動を一層促進するために、2020年より高齢者福祉施設が文化施設の機能と役割も持つという新たな施設建設構想を立ち上げ、2022年6月に、通所介護施設×文化施設「デイサービス楽らく」が新たに誕生いたしました。

施設内には通常のデイサービス機能と併設して、アーティストが滞在し創作できる設備環境を設け、「クロスプレイ東松山」の拠点として、場の魅力を十二分に活用することを目指したプログラムを展開していきます。

武田奈都子（医療法人社団保順会理事/デイサービス楽らく施設長）

